

事務事業名		社会体育振興事業		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	文化スポーツ振興課
	政策	04	スポーツの振興	係	スポーツ振興係
	施策	01	スポーツ・レクリエーションの振興	内線電話	364
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	17目	スポーツ振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションに親しむ。
	現状・課題	市民のスポーツに対する要求が多様化している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	スポーツ基本法、中野市スポーツ推進委員規則		
事務事業概要	スポーツ活動の推進、スポーツレクリエーションの普及振興を行う。			
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	各種競技大会・教室の開催		11回	
	スポーツ振興事業の委託		一式	

事務イン 事業プ コスト	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		5,153,000	4,858,000
補正予算		円				—
合計		円		5,153,000	4,858,000	10,307,000
決算（見込）額 A			円	4,748,420	4,858,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円	11,000	29,000	29,000
H31は予算額			円	4,737,420	4,829,000	10,278,000
正規職員数			人	0.98	0.98	0.98
人件費 B			円	6,320,020	6,305,320	6,305,320
総事業費 A+B			円	11,068,440	11,163,320	16,612,320
市民1人当たりコスト			円	256	261	388

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度		
各種大会の参加人数		維持	目標	1,200	人	1,200	人	1,200	人
			成果	1,575	人	1,548	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	中野市スポーツ推進計画において、各種スポーツ大会の充実を施策として掲げているため。								

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	各種大会・教室への参加者を増やすため、新しい教室を考案する。						

